

音の110番

不快音

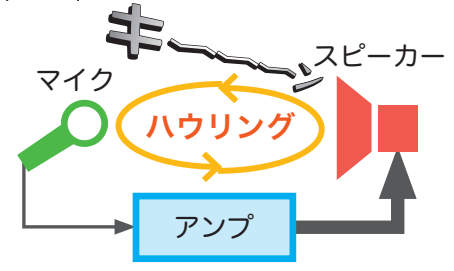
マイクのハウリング お困りではありませんか？



ハウリングによる悩み

- ハウリングが怖くて音量を上げられない。だから、いつも音が小さく聞こえづらい。
- 人手が少ないのに音量の係が必要になる。操作に慣れていないので失敗も多い。
- 事前に卓上マイクの位置を調整していたのに、演説者がマイクを動かした途端にハウリングが起こった。

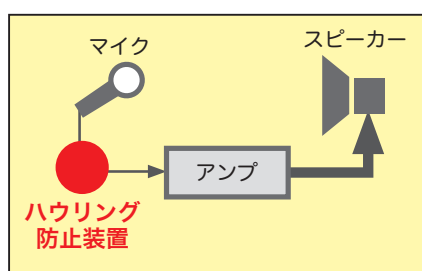
ハウリングに悩まされていたお客様の多くが「多かっただ意見として」



マイクを使用している時に、静閑を切り裂く様な「キーーン」とか「ピーー」という不快な音を誰もが耳にした経験があると思います。

これは『ハウリング』といって、スピーカーから出た音をマイクが拾いスピーカーにより拡声され、それを再びマイクが拾ってしまふ事で生じる『発振現象』です。場合によってはスピーカーを破損してしまふ事があるので、注意が必要です。通常は、ハウリングが起こらないようにマイクとスピーカーの位置を考慮したり、人の手によって音量を下げる事でハウリングの発生を抑えています。

そんなお悩みを解決!! ハウリング防止装置



この装置は、マイクが拾ってしまうハウリングの原因となる発振現象を検知して自動的にカットするため、人の声はそのままに、ハウリングの無い環境を実現します。既設の機器を買い換える事なく、ハウリング防止装置を追加するだけであの嫌なハウリングから解放されます！

これで、ハウリングを恐れることなくボリュームを上げられるようになるので
もう「音が小さくて声が聞こえない」とは言わせません！
デモ機もご用意しておりますので、是非！お試し下さい！！